

新涯学区(町・地区)まちづくり推進委員会

委員長 倉田 秀孝

(問合せ先) 084-953-5634 (新涯交流館)

事業内容

- (1) 福祉・健康に関する事業
 - ・グラウンドゴルフ大会 (6/11 新涯小学校 150人・10/21 新涯四丁目公園 150人)
 - ・ラジオ体操 (8/17~8/31 新涯交流館 延べ539人) ・健康講座 (1/27 新涯交流館 30人)
- (2) 教育・子育てに関する事業
 - ・薪割り火起こし体験 (2/4 新涯第6公園 56人)
 - ・カルチャールーム
 - 健康体操 (9/13 新涯交流館 12人) 糸かけまんだら (10/19 新涯交流館 13人)
 - 絵手紙 (10/26 新涯交流館 10人) 落款印づくり (10/27 新涯交流館 9人)
 - ・ドミノ倒し (8/27 特養しんがい 34人)
- (3) 安心・安全に関する事業
 - ・総合防災訓練 (11/26 箕島町茶山、新涯小学校 約500人)
 - ・シニアのための交通安全教室 (2/17 新涯交流館 70人)
 - ・改訂版「防災避難計画」の策定 (3月 学区内配布 HPへ掲載)
- (4) 環境保全事業
 - ・地域一斉清掃 (6/4 学区一円 180人)
 - ・環境啓発ポスター作成、掲示 (12月 学区一円のごみステーション)
- (5) 絆・活性化・文化に関する事業
 - ・まちづくり研修事業 (4/16 新居浜市防災センター マイントピア別子 52人)
 - ・夏まつり盆踊り大会 (8/5 新涯小学校 約1,000人)
 - ・新涯ふれあいフェスタ (11/4、11/5 新涯小学校 約3,000人)
 - ・とんど祭り (1/14 新涯小学校 約700人) ・かるた大会 (1/14 新涯小学校体育館 70人)
 - ・デジタル化の推進 (通年) ・ホームページの運用 (通年)
 - ・ばら花壇整備 (通年) ・ばらの接ぎ木講座 (1/28 新涯交流館 16人)
- (6) コミュニティ育成事業
 - ・町内会加入促進、住環境整備、町内会コミュニティの活性化 (通年)
- (7) まちづくり推進委員会運営事業 (通年)



成果

実行委員会形式の事業には多くの団体の協力がああり、その他の事業においても部会が積極的に関わることで、住民主体のまちづくりがより活性化されている。

課題

学区内のデジタル化の推進において、とりわけシニア世代のスマートフォンの所有率も上がってきており、基本的な使い方などを学習する機会を増やす必要がある。

課題解決：情報共有を LINE や HP 等でスリム&スムーズに行うための学習会を開催する必要がある。

5 部会 大活躍

新涯学区まちづくり推進委員会 HP
<http://shingai-machizukuri.com/>



【福祉・健康部会】夏休みラジオ体操を行いました。盆おどり大会で踊る予定のダンシングヒーローの練習も毎回行い、始めた頃は踊れなかった子どもが、日に日に成長しているのを見ることができ、大変うれしく思いました。また、部会で出た意見をもとに、福山市民病院の理学療法士による「肩こり腰痛の人が簡単にできるリハビリ講座」を開催しました。自宅に帰ってもできるセルフケアでとても勉強になりました。



【教育・子育て部会】子どもたちと一緒に、まき割体験と火おこし体験を行いました。長い竹串にさしたマシュマロを焼いて食べ、冬の寒さに負けない甘くて温かい時間を過ごしました。また、不登校についての講演会は、昨今の教育課題であるため地域内外から多くの参加者があり、お話の中にあつた、言葉の重み、幼少期の実体験が大切であること、また、幸せの3カ条「1. ごはんが食べられることに幸せを感じられること」「2. 「ただいま」といったら「おかえり」という人がいること」「3. 抱きしめられたら、温かいと感じる心があること」を聞いて心が動いた講座でした。



【安心・安全部会】防災セミナーを開催し「マイタイムライン」を作成しました。グループごとに避難するタイミングや方法などを図面上で行うワークショップ形式で行い、わいわいと意見交換をしながら防災意識の向上を図ることができました。総合防災訓練では、茶山への避難訓練、炊き出し訓練など実際の災害を見据えた訓練を行い、多くの参加者が防災・減災に真摯に取り組むを行ったことは大きな成果であります。また、2023年度は、新涯学区防災避難計画を7年ぶりに見直し、HPへの掲載、町内会を通じて学区内に配布を行いました。

シニアのための交通安全教室を行い、高齢者が交通安全について学習することができました。



【環境保全部会】環境ポスターを作成し、学区内の美化を継続できるように、ゴミステーションにポスターの掲示を行いました。



いろはかるた大会は、とんど祭りにあわせて実施し、多くの子どもの参加があり、白熱した戦いで楽しい時間でした。

【絆・活性化・文化部会】愛媛県新居浜市東平地区及び新居浜市防災センターを視察研修しました。別子銅山の見学では先人たちの功労が手に取るようにわかり、現代に遺跡として残っていることが素晴らしいと参加者からご意見をいただきました。また、新居浜市防災センターでは、通報訓練、煙の中の歩き方、地震の揺れを体験することができ、日常の防災意識をより見直すことができ、参加者同士で親睦も深められました。

事業の推進にあたり、ご参加いただきました方々、5部会の役員のみなさまには、心より感謝申し上げます。